

即時オープンアクセスの義務化

2025年度から新たに公募を行う科学研究費等の競争的研究費の受給者に対して、学術論文及び根拠データの学術雑誌への掲載後、**即時に機関リポジトリ等の情報基盤へ掲載し、オープンアクセスにすることが義務付けられます。**

対象となる研究費制度

日本学術振興会 (JSPS) 科学研究費助成事業
科学技術振興機構 (JST) 戦略的創造研究推進事業 (一部を除く)
日本医療研究開発機構 (AMED) 戦略的創造研究推進事業 (革新的先端研究開発支援事業)
科学技術振興機構 (JST) 創発的研究支援事業



オープンアクセスにすることが義務付けられるもの

1. 電子ジャーナルに掲載された査読済の学術論文
2. 根拠データ 掲載電子ジャーナルの執筆要領、出版規程等において透明性や再現性確保の観点から必要とされ、公表が求められる研究データ

用語集

●グリーンOA

機関リポジトリ (例:新潟大学学術リポジトリ) や分野別リポジトリ (例: RePEc, arXiv, PMC) 等を通して、論文等の研究成果をオープンアクセスにすること。基本的に無料で公開できます。学術雑誌に掲載された研究成果をグリーンOAにする場合、出版社によって公開可とする原稿の版が指定されていたり、公開禁止期間 (エンバゴ) が設けられていることがあります。

●著者最終稿

査読が完了し出版社等から受理されることとなった最終確定稿を指し、出版社によるレイアウトや校正等が加えられていない原稿のこと。出版社の多くが著者最終稿の機関リポジトリ等での公開を許可しています。

●ゴールドOA

著者が学術雑誌出版社へ APC (Article Processing Charge: オープンアクセス論文掲載料) を支払い、電子ジャーナルサイト上でオープンアクセスにすること。

なお、掲載する全ての論文がゴールドOAである雑誌は「フルOA誌」「ゴールドOA誌」と呼ばれます。また、掲載時に、オープンアクセスにするか、従来の方法で購読者のみ論文全文を利用できる形で掲載するかを選択できる雑誌もあり、これらは「ハイブリッドOA誌」と呼ばれています。

もっと詳しく
知りたいときは……

新潟大学オープンアクセス支援サイト
<https://www.lib.niigata-u.ac.jp/openaccess/>



お問合せ先

新潟大学附属図書館
学術情報部学術情報管理課オープンアクセス係
e-resource@lib.niigata-u.ac.jp TEL:025-262-6222

研究成果を世界へ
ひろげる、つなげる。

新潟大学はオープンアクセスを推進します。

Open Access Initiatives at Niigata University

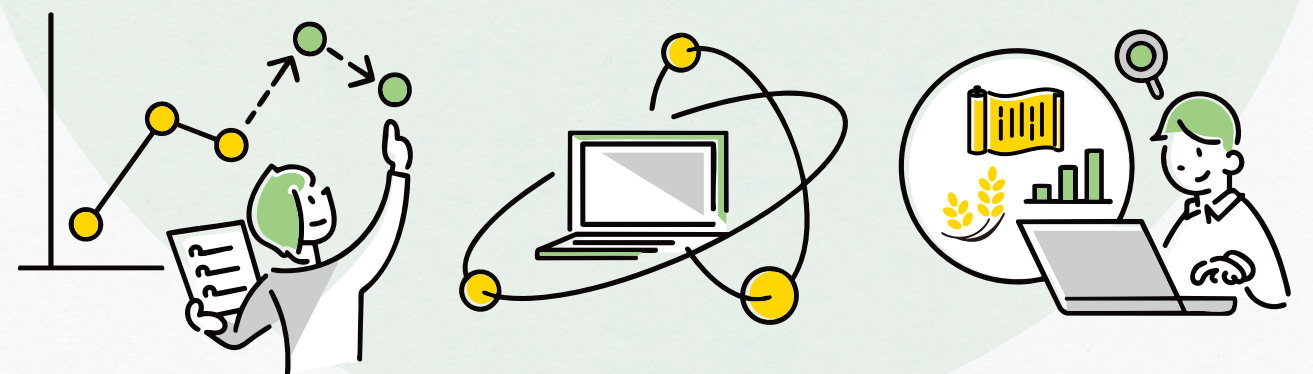
新潟大学における オープンアクセス

—— 研究の促進と成果の可視化に向けて ——

オープンアクセスとは、研究成果(論文や研究データなど)をインターネット上で公開し、誰もが利用できるようにすることです。

オープンアクセスを含むオープンサイエンスの推進については、国際的にもその重要性が認識されています。また、研究成果をオープンアクセスにすることで可視性が高まり、利活用の可能性が広がります。

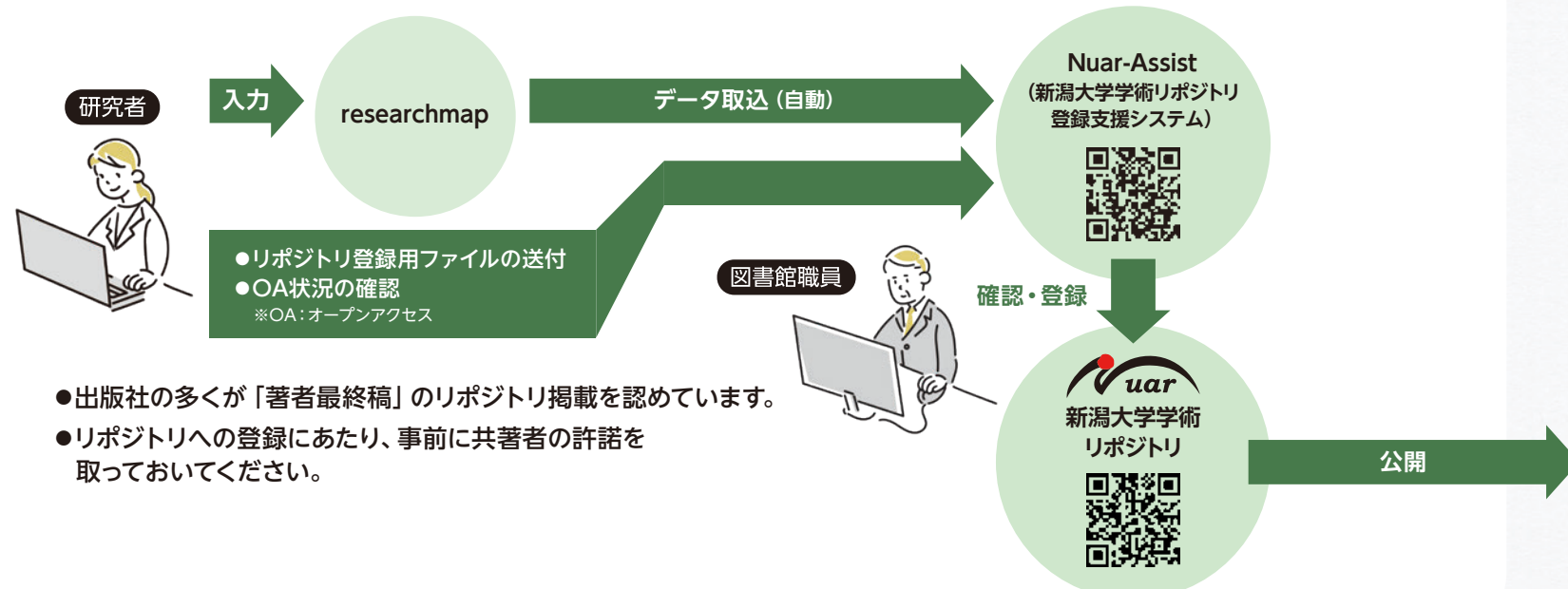
新潟大学では研究成果を登録・公開できる「新潟大学学術リポジトリ」やAPC補助により、オープンアクセス・オープンサイエンスを推進していきます。



1 新潟大学学術リポジトリ (Nuar) でオープンアクセス

新潟大学学術リポジトリ(Nuar)に研究成果を登録・公開する方法です。費用負担はありません。
researchmapにご自身の論文データを入力すると、リポジトリ登録支援システムを通じて論文のメタデータを自動で取り込み、スムーズな論文公開につながります。
図書館職員が出版社等の許諾状況を確認し、新潟大学学術リポジトリで登録・公開します。

グリーン OA
費用負担なし



2 出版社などのサイトでオープンアクセス

学術雑誌等にAPC (Article Processing Charge)を支払ってオープンアクセスにする方法です。
新潟大学の研究者を対象とした補助・割引等の制度があります。

ゴールド OA
費用負担あり



新潟大学の研究者向けAPC補助・割引等

本学構成員が責任著者である場合、以下の出版社のジャーナルへ投稿し受理されたOA論文について、APC補助・割引等が受けられます(*2025年4月現在)。

- Elsevier (一部対象外のジャーナルあり)
- CUP (Cambridge University Press) (一部対象外のジャーナルあり)
- ACS (American Chemical Society)
- NAS (National Academy of Sciences of the United States of America) (PNAS誌)

補助・割引等の詳細は新潟大学オープンアクセス支援サイトでご確認ください。



研究成果を世界へ ひろげる、つなげる。

新潟大学はオープンアクセスを推進します。



新潟大学オープンアクセス方針 (2021年12月24日制定)

学術の発展への寄与と社会への還元のために、本学の教職員等が執筆する学術論文(共著含む)を、「新潟大学学術リポジトリ」または著者等が選択するその他の方法によって公開することを定めています。

新潟大学研究データポリシー (2024年5月17日制定)

研究者が研究データを適切に管理・保存することが優れた研究を行う上で必要不可欠であると認識し、可能な限りそれを公開し、利活用に供することを定めています。

上記方針・ポリシーは新潟大学Webサイトで公開しています。

